

さらなる備えのきつかけに

鷺別3丁目町内会では、会員に日頃からの防災意識をさらに高めてもらおうと、全世帯に防災非常食を配布しました。

ビスケットタイプの栄養補助食品で、6年間の長期保存が可能な防災非常食。実際に手にすることで、非常備蓄品や非常持出品などの備えについて、各世帯で改めて考える良い機会となったのではないのでしょうか。

鷺別3丁目町内会

会長 稲葉 雅幸



真心込もった一枚一枚

登別東町2町会では、福祉部の役員が、丹誠込めたマスクを製作しました。

手作りマスクは、洗って繰り返し使えるところが利点。

『手洗いをしっかりとって、感染防止に努めましょう』というメッセージを添えたマスクは、地域で一人暮らしをする28人に、不安がないかどうかを尋ねながら、配布しました。

登別東町2町会

会長 成田 光男



元気なお年寄りも町内会の自慢

富浜町内会では、ウォーキングでよく利用される海岸沿いの道のごみ拾いを行いました。

今回の清掃活動は、会員の声を受け実現したもので、84歳と86歳の元気な役員が中心となり、ポイ捨てのない、きれいなまちを目指して奮闘。

これからも、会員の声に耳を傾けながら、環境美化に力を入れていきます。

富浜町内会

会長 亀山 秀一



うれしい、地域の温かい心

ありあけ町内会では、新型コロナウイルス感染症の影響で町内会行事が中止となっていることから、会員同士のつながりを再確認するため、6月上旬に、茶菓子とティッシュペーパーを地域の皆さんに配布しました。

『コロナに負けるな』とメッセージを添え、日常生活が一日も早く戻るようにと願いを込めました。

ありあけ町内会

会長 高橋 学

